

2026年5月21日

伊予鉄道株式会社

「新型鉄道車両 7000 系」 2026 年 ローレル賞を受賞！

～四国の民営鉄道で初の受賞～

伊予鉄道株式会社（本社：松山市、代表取締役社長：清水 一郎）では、新型鉄道車両 7000 系が、鉄道友の会が制定するローレル賞を受賞することとなりましたので、お知らせいたします。

四国の民営鉄道が、ローレル賞を受賞するのは伊予鉄道が初となります。

7000 系は、2025 年 2 月 21 日より高浜線・横河原線・郡中線で運行を開始しました。人に優しいバリアフリー設計と、環境に配慮した高い省エネ性能が特徴です。乗ってみたいくなる未来型流線型フォルムで、オレンジ色のカラーリングにより愛媛らしさを表現しています。これまでに 12 両（4 編成）を導入し、2026 年度中に合計 18 両（6 編成）とする予定です。



新型鉄道車両 7000 系



2026 年 ローレル賞 ロゴ

【選定理由】

シンプルながら未来志向のデザインの中に、大手民鉄の最新車両と同等の機能を備え、路線の特徴や運行経験を反映した独自の仕様が高く評価されました。

【ローレル賞】

国内の鉄道車両の進歩発展に寄与することを目的に、鉄道友の会が毎年 1 回、前年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの間に日本国内で営業運転を正式に開始した新造および改造車両から選定している賞です。

【鉄道友の会】

1953 年に創立された全国規模の鉄道愛好者団体です。広く鉄道知識を普及し、鉄道趣味を通じて会員相互の親睦を深め、鉄道を愛護し、その発展に寄与することを目的としています。

※2026 年秋頃に受賞式を開催する予定です。詳細は改めてお知らせいたします。